

新人剣道大会要項

- 1 大会名 第35回 糟屋区中学校新人剣道大会
- 2 主催 糟屋区中学校体育連盟
- 3 期 日 平成30年 10月20日(土) 7:30開場 8:45開会式 9:00競技開始
- 4 会 場 須恵町立須恵中学校 糟屋郡須恵町大字上須恵1167-1 Tel.092-932-0116
- 5 参加資格 糟屋区中学校総合・新人体育大会参加基準に準じる。
- 6 競技方法 (1) 男子団体戦、女子団体戦とも、予選リーグを行い、決勝トーナメントを行う。
(2) 試合順序は、Ⅰ女子団体戦予選リーグ、Ⅱ男子団体戦予選リーグ、Ⅲ男女団体戦決勝トーナメント一回戦、Ⅳ男女団体戦5位決定トーナメント、Ⅴ男女団体準決勝・決勝で行う。
- 7 競技規則
 - (1) 試合規則は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」及び「日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項」による。
 - (2) 申し込み後のオーダー変更は認めない。補員交代は、下記の場合のみ認める。
 - ・ 各試合までに申し込みがあった場合(コート主任に申し出ること)
 - ・ 補員出場は、欠場者の位置に入れる。
 - ・ 一度退場した者は再出場できない。
 - (3) 不正出場が認められた場合、不正出場者は負けとする。
 - (4) 団体戦 3分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
 - ・ チームの勝敗は勝者数により決定する。勝者数同数の場合は、取得本数により、取得本数同数の場合は、代表戦によって決定する。
 - ・ 代表戦(誰でも可)は、3分1本勝負とし、勝負の決しない場合は、勝負が決するまで延長戦を行う。
 - (5) 団体リーグ戦での順位決定は、1…勝数、2…勝者数、3…取得本数の順で行う。さらに同数の場合は代表戦(誰でも可)とする。
 - (6) 竹刀は、長さ114cm以内、重さ男子440g以上、女子400g以上とする。
また、竹刀の先端の直径は男子25mm以上、女子24mm以上とし、先皮の長さは5cm以上とする。
 - (7) コートの広さは10m×10mとする。
 - (8) チームの編成および参加人数
 - ・ 男子団体 1チーム選手3名～5名と補員(5名に満たない場合は1次鋒、2副将の順に空ける)
 - ・ 女子団体 1チーム選手3名～5名と補員(5名に満たない場合は1次鋒、2副将の順に空ける)
 - (9) 地区大会出場資格は、団体戦 男女各5校とする。
 - (10) 引率・監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校教育職員・部活動指導員とする。但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けた者とする。
- 8 表 彰 男女団体3位まで表彰する。
- 9 選手申込
 - (1) 大会申込書(団体)を10月5日(金)までに提出する。(須恵中 牧瀬までFAX)
 - (2) 大会当日、職印が押されたものを提出すること。
 - (3) 連絡先 〒811-2114 糟屋郡須恵町大字上須恵 1167-1 須恵町立須恵中学校 Tel 092-932-0116
牧瀬 崇昭 Fax 092-932-6777
- 10 その他
 - (1) 目印(全長70cm、幅5cm)は各校で準備する。
 - (2) 面紐の長さは40cm以内とし、長い場合は監督または選手が切断する。
 - (3) 問題が生じた時は、専門部内での協議により決定する。
 - (4) 試合中のカメラのフラッシュ、ビデオのライトは禁止する。
 - (5) 会場へのジュースのビン・缶・ペットボトルの持ち込みを禁止する。
 - (6) 団体戦のオーダー用紙を当日の朝に提出する。
 - (7) 各学校で竹刀の点検を入念に行うものとする。
 - (8) 竹刀の柄皮の滑り止め(ゴムなど)は禁止とする。
 - (9) 面乳皮の華美なものは禁止とする。(黒・紺はOK)
 - (10) 三所隠しについては、合議のうえ1回目指導、2回目以降反則とする。
 - (11) 開会式前に各会場でマナーチャックを実施する。

11 組合せ

〈 男子 〉

A	宇美	古賀北	志免	OP
B	篠栗北	篠栗	宇美東	粕屋東
C	志免東	粕屋	久山	
D	古賀	新宮	須恵	

〈 女子 〉

A	久山	新宮	篠栗北
B	志免	篠栗	古賀
C	志免東	粕屋	粕屋東
D	須恵	古賀北	OP

【男女団体戦(決勝トーナメント)】

